

## 執筆者紹介

\* とどろき まこと  
轟 亮

第1章・第3章・第8章・第9章

金沢大学人間社会研究域教授 [専門：計量社会学・社会調査法]

主著：『現代高校生の計量社会学』（ミネルヴァ書房，2001年／分担執筆），『現代の階層社会3 流動化のなかの社会意識』（東京大学出版会，2011年／分担執筆）

\* すぎの いさむ  
杉野 勇

第2章・第7章・第9章・第11章・数学付録

お茶の水女子大学基幹研究院准教授 [専門：法社会学]

主著：『現代日本の紛争処理と民事司法1——法意識と紛争行動』（東京大学出版会，2010年／分担執筆），『社会調査事典』（丸善出版，2014年／編集協力・項目執筆）

ひらさわ かずし  
平沢 和司

第4章・第14章

北海道大学大学院文学研究科教授 [専門：教育社会学・家族社会学]

主著：『現代の階層社会2 階層と移動の構造』（東京大学出版会，2011年／分担執筆），『格差の社会学入門』（北海道大学出版会，2014年／単著）

こばやし だいすけ  
小林 大祐

第5章・第10章

金沢大学人間社会研究域准教授 [専門：階層意識研究・社会階層論]

主著：『現代の階層社会3 流動化のなかの社会意識』（東京大学出版会，2011年／分担執筆），「階層帰属意識における調査員効果について——個別面接法と郵送法の比較から」（『社会学評論』66巻1号，2015年／単著）

たぶち ろくろう  
田 瀨 六郎

第 6 章・第 12 章

上智大学総合人間科学部教授 [専門：家族社会学・福祉社会学]

主著：「離家とその規定要因」(『人口問題研究』65巻2号, 2009年/単著), *Changing Families in Northeast Asia* (Sophia University Press, 2012年/共編著)

かえりやま あき  
歸 山 亜紀

第 8 章

群馬県立女子大学文学部講師 [専門：社会調査法・労働社会学]

主著：「予備調査としてのインターネット調査の可能性——変数間の関連に注目して」(『社会と調査』12号, 2014年/共著), 「コンピュータ支援調査におけるモード効果の検証——実験的デザインにもとづく PAPI, CAPI, CASI の比較」(『理論と方法』30巻2号, 2015年/共著)

たわら きみ  
俵 希實

第 13 章

北陸学院大学人間総合学部教授 [専門：都市社会学]

主著：「日系ブラジル人の居住地域と生活展開——石川県小松市と集住地との比較から」(『ソシオロジ』51巻1号, 2006年/単著), 「オーストラリアにおける社会調査の実施状況——今後の社会調査法を展望するために」(『理論と方法』46号, 2009年/共著)

(\*は編者, 執筆順)

※本書は, 独立行政法人日本学術振興会の科学研究費補助金(18330104, 22330148, 25285147, 16H03689)の助成による研究成果の一部である。